

# 立山杯 北信越空手道選手権大会 試合規約(巻)

平成二十九年五月改訂

## 【試合時間】

各部門	試合時間	本 戦	延長戦(準決勝戦迄)	再延長(決勝戦のみ)
中学生以下		1分30秒	1分(完全決着)	1分(完全決着)
一般男子・女子		2分	2分( " )	1分( " )
青年・壮年男子		2分	1分( " )	1分( " )

※延長戦以降は、ポイント以上を先取りするか、又は減点1を科せられた時点で終了となる

※「完全決着」とは、当該最終判定に引分けは無く必ずどちらかに旗を上げる方式の事を言う

## 【防具規定】

◎主催者用意

○各自用意

△任意着用

部門	幼児男女	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	一般・青年・壮年男子	一般女子
ヘッドガード	◎	◎	◎	◎	◎		
インナーチェスト	△ 硬質使用不可	△ 硬質使用不可	△ 硬質使用不可	△ 硬質使用不可	△ 硬質使用不可		
スポーツブラ			△ 硬質使用不可		△ 硬質使用不可		○ 硬質使用不可
ファールカップ	△	○		○		○	
アンダーガード	△		△		△		△
パンチンググローブ				◎ 自前使用可	◎ 自前使用可	◎ 自前使用可	◎ 自前使用可
拳 布製サポーター	○	○	○				
膝 布製サポーター	△	○	○	○	○	○	○
脛 布製サポーター	○	○	○	○	○	○	○

※インナーチェストは、腹部迄覆っているものは使用不可

※(硬質使用不可)プラスチック等の、硬い素材で出来ているものは使用不可

※(自前使用可)主催者が用意した物と、同質同形状ならば、各自が用意した物も使用可

## 【勝敗規定】

一本	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎相手が戦意喪失するか、ダウン後3秒を超過した時(一般男女、青・壮年男子)</li> <li>◎相手が一時的に戦意喪失するか、ダウンした時(中学生以下)</li> <li>◎技有を2回奪った時=合わせ一本</li> <li>◎ポイントを3回奪った時=合わせ一本(中学生以下、一般女子)</li> <li>◎審判員や医師により、対戦相手が試合続行不可能と判断された時</li> </ul>
技有	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎相手が一時的に戦意喪失するか、ダウン後3秒以内に構えた時(一般男女、青・壮年男子)</li> <li>◎相手がダウンしなくとも、技が効いた時(中学生以下)</li> <li>◎ポイントを2回奪った時=合わせ技有(中学生以下、一般女子)</li> </ul>
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎上段への膝蹴りを除く足技が、正確に入った時(中学生以下、一般女子)</li> </ul>

# 立山杯 北信越空手道選手権大会 試合規約(弐)

平成二十九年五月改訂

## 【判定基準】

技有 > ダメージ > 有効打・的確な攻撃 = ポイント・減点 > 主導権 > 積極性・気迫  
 《優 勢》 ← ..... → 《劣 勢》

## 【反則規定】

<p><b>①危険行為</b>                  注意2 → 減点1                  ※注意3 → 失格</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎手技・膝による、上段(顔面・首・喉)への攻撃</li> <li>◎頭突きによる攻撃</li> <li>◎金的・下腹部への攻撃</li> <li>◎無理な投げ技、絞め技や関節技等の攻撃</li> <li>◎倒れた相手や、背後からの攻撃</li> <li>◎「止め」の合図後の攻撃</li> <li>◎膝関節への攻撃</li> </ul> <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">①②に関しては、違う種類の反則でも 其々の注意が合算されて減点1となる</p>
<p><b>②掴み</b>                  注意3 → 減点1</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎一秒を超える掴み</li> <li>◎両手による掴みや首相撲</li> <li>◎抱え込みや投げる行為</li> <li>◎故意に頭や胸を付ける行為</li> <li>◎連続押しや強引に押え込む行為</li> </ul>
<p><b>③その他</b>                  注意2 → 減点1</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎審判員の指示に従わない時</li> <li>◎故意に後ろを向いたり、逃げ回る</li> <li>◎技の掛け逃げ</li> <li>◎故意に場外へ逃げる</li> <li>◎過度な、或いは虚偽の反則を訴える</li> <li>◎審判員や役員が、特に反則と見なした時</li> </ul> <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">③に関しては、違う種類の反則は 其々で注意を加算して減点1となる</p>

※故意又は悪質な場合は、即座に減点や失格となる場合がある

※反則の種類に関わらず、各減点は合算され減点2で失格となる

## 【失格規定】

- ◎減点が規定回数に達した場合
- ◎試合開始時、待機場所に居ない場合
- ◎審判員や担当係の指示に従わない場合
- ◎見合ったままの状態、30秒以上経過した場合(双方失格)
- ◎規定体重を2kg以上超過した場合(2kg未満の場合は減点1)
- ◎反則行為により、相手選手が試合続行不可能となった場合
- ◎選手や当該関係者が、粗暴な振る舞いや悪質な態度を取った場合

## 【付帯事項】

- ◎テーピング類を使用する時は、大会医師に許可を取る事
- ◎指輪やピアス等の貴金属類、鼻腔拡張テープ等は必ず外す事
- ◎手足の爪は短く清潔に保ち、また女子のTシャツは派手な物を避ける事

## 【規約外事項】

- ◎規約に定められていない諸問題が発生した場合は、大会役員の協議によってこれを処理解決する

以上

武道家としての誇りを持ち、潔さ清々しさを胸に、正々堂々と戦いましょう 押忍